

保護者様

荒尾市立荒尾第四中学校
校長 中島 恒士

令和2年度 学校関係者評価集計結果について(報告)

春まだ浅いこのごろ、保護者の皆様におかれましてはますますご清栄のことと拝察いたします。先日ご協力いただきました表記の集計結果ができましたので、以下のとおりお知らせいたします。

令和2年度 学校評価アンケート結果一覧

Table with 3 columns: 教職員, 保護者, 生徒. Each column contains 36 rows of evaluation items and scores. Scores range from 1.9 to 3.5.

【外部評価者委員会からのご意見】

- メディアコントロールの関しては、タブレットが導入されるが取り扱いが難しく先生方の負担が大きいのではないかと。しかし、使うこと自体がメディア媒体の取り扱いにおける学習になるかもしれない。
-学力はこの数年である程度向上している。先生からの話が入らない子どもでも、子ども同士の教え合いなら入ることがあるのではないかと。卒業生を招いて、体験談を聞く場を設けてはどうか。
-休日等に体を動かさない生徒が多いのではないかと。公園やグラウンドで休日に遊んでいたり運動していたりする姿をほとんど見なくなった。土曜授業の日に、地域の方を招いてのランドゴルフやティーボール、長縄跳び、サッカー、テニスなどのスポーツを楽しんでほしい。
-生徒の評価で「クラスが楽しい」「いじめがない」などの項目が高い数値となっていて、安心して過ごせているのがわかる。
-ボランティア活動に関する項目が三者ともに低い評価である。来年度はぜひ、地域の活動に参加させたい。小学校区の清掃活動や野原八幡宮の「風流」への参加等、地域住民としてもできる限り協力したい。

本年度の「学校関係者評価」へのご協力、誠にありがとうございました。回答をいただきました集約率は79.3%でした。なお、評価は4段階で平均が2.5、右側の数値は3.0より高い項目を水色、2.5より低い項目を桃色にしております。また、番号の欄で黄緑色は昨年度と比較して向上した項目、黄色は低下した項目です。
本年度は、新型コロナウイルスの影響で新学期早々に休校となり、学校再開が6月となってしまいました。しかしながら、本校では学力向上に向けていち早く少人数の班別登校に取り組み、前年度に積み残した学習内容及び本年度の学習内容を定着させてきました。荒尾市教育委員会のご協力もあって給食も数日間は無償で提供していただき、学校再開の準備もできた次第です。また、電子黒板やデジタル教科書を活用するとともに、「あらおべんしゅく」を取り入れた授業改善にも全職員で取り組みました。
学校教育目標として『今、一生懸命 ～郷土を愛し、この瞬間を一途に努力する生徒の育成』を掲げ、一人でも多くの子どもたちが充実した学校生活を送れるように努めてまいりましたが、まだまだ至らない面もあると思います。PTA活動をはじめ、関係小学校、市教育委員会、関係機関との連携・協力をさらに強化し、一つ一つの課題に丁寧に対応しながら地域とともにある学校づくりを進めていきたいと考えております。今後とも、本校教育活動への皆様のご理解と協力をよろしく願いたします。